

令和8年7月1日

立教189年

7月号  
第646号

宇(うに)仁

発行所

天理教宇仁大教会  
〒677-0015 西脇市西脇770-4  
電話 0795(22)4066番  
FAX 0795(22)4072番  
unigrandchurch@yahoo.co.jp

7月9日(木) 詰所装飾ひのきしん

7/27(月)～8/3(月) こどもおちばがえり



宇仁青年会  
詰所  
ひのきしん



## 散歩道

平時にもどりました。

どこへ行きましょうか？

野は緑に包まれ、空気もよくて美しいですよ

熊が出るそうですよ

危ないですね

畑に出ましようか

土や草を触っていると気持ちは落ち着きますね

観光地はどうですか

北中米はどうですか

イラン・ロシアはどうですか

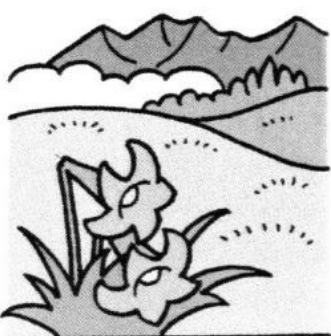
どこへ出かけるのもいい時ですが、

忘れずに 出かけたいたいものです

どこの辻でも声をかけてくれ

陽気遊山はどこへ

いつも教祖とともに



# 一理塚

先月末、気象庁が気象情報を大きく変えた。最近、変更や改定が頻繁にあるように感じる。

ゲリラ豪雨やスーパー台風など、過去の経験やデータが役に立たない異常気象が頻発しているからだろう。気象庁も大変なんだろうなと同情する。

前回の改定から「危険」とか「特別」といった文言が加わるようになった。更には「命にかかわる」とか「命を守る行動」といった物騒な言葉も登場するようになった。夏の暑さでも「危険な暑さ」とか「猛暑日」を通り越して「酷暑日」なるものも今回加わった。40度を平然と超えるとなると、正に命を守らねばなくなる。

もはや異常気象なのではなく、それが通常の気象となりつつある。これからの時代、大自然に対する認識を改め、もっともっと謙虚に「慎み」をもって普段からリスクを必要があるだろう。大雨のシーズン、皆々ご用心を。

さて、おふでさきには第8号に次のように記されている。

かみなりもどしんをふかせ水つきも これわ月日のさねんりいふく (五十八)

この事をいまゝでたれもしらんから このたび月日さきゑしらす (五十九)

月日にハみな一れつハわが子なり かはいゝばいをもていれとも (六十)

一れつハみなめへゝのむねのうち ほこりいゝばいもありあるから (六十一)

このほこりすきやかそふぢせん事に 月日いかほどをもふたると (六十二)

月日よりこわきあふなきみちすじを あんぢていれどもへゝしらすに (六十三)

雷も地震も大雨や大風も、これは月日親神様の残念立腹であると諭されている。

「八つのほこり」の「はらだち」に「短気や癪癪は、自分の徳を落とすだけでなく、命を損なうこともあります。」と示されている。人間が腹を立てても命を損なうことがあるくらいだから、神様が立腹されたら、そりゃあ天変地異くらい起こるのは当然と言える。

では、どうすれば神様が立腹を収めて下さるか。それが以下のおふでさきにお示し頂いている通りである。

神様は、私たち人間を可愛いいっぱい思ってくださいているのだが、ほこりがいっぱい積もっているから掃除をするように知らさにならん…ということでお互いほこりを払う努力をさせて頂きたいものであるが、その中でも先ほどの「はらだち」のはこりを最も戒められているのではないかと思わせて頂く。だからこそ命にかかわるような事態になっているのではと…。

おさしづに、

『人の言うことに腹を立てるところでは、腹を立てるのは心の澄み切りたとは言わん。心澄みきりたならば人が何事言うても

腹が立たぬ。それが心の澄んだんや。今まで教えたるは腹の立たぬよう何も心に掛けぬよう、心澄みきる教えやで。』とある。おふでさき第八号には続いて、

このさきハたすけ一ぢよにかゝりたら どのよなものもいさむばかりや (六十九)

とお示し頂いている。

教祖百四十年祭の記念品として、真柱様から各教会に「たすけ一条」「つとめ一条」と記された色紙が下付された。真柱様は、教会長へのご招宴の席で、この色紙のことにふれられ、「教会の活動は、これをおろそかにしてはならない」と諭された。

大教会でも年祭後の活動方針として、「たすけ一条」の実践、「つとめ一条」の実践、という大きな目標を掲げて頂いた。たすけとつとめによって、世界の収まりと、一人ひとりの身上事情の治まりを願って、今後勇ませて頂こう。

## 少年会宇仁団

## 縦の伝道講習会 (要旨)

「子供に信仰の喜びを伝えるために」

只今ご紹介に与りました山田三次です。現在少年会本部育成講習課長をつとめさせて頂いています。以前約十年間ブラジル伝道庁でつとめさせて頂きました。ブラジルでも少年会活動は活発です。毎年一月にブラジル版こどもおぢばがえりとも言える「道の子の集い」という行事が開催され、各地から五〇〇人近くの子供が集まります。大勢が宿泊しますので、婦人会は食事、青年会は準備と片付け、女子青年は洗濯と、各会の垣根を越えて協力し、子供も大人も本当に楽しそうに過ごしていました。その他にもおつとめ学び総会、鼓笛コンクール、育成講習会等、年間を通して様々な活動が行われていました。

境があったのだと気づきました。信仰の雰囲気というものは、こうした関わりの中で続いていくものだとも感じました。

話は変わりますが、私がまだ母のお腹にいた時、切迫流産の危険性があったそうです。父は神様と向き合い「教祖殿の合殿の掃除に行く」という心定めをしてくれました。合殿の掃除は朝づとめの一時間四十五分前から始まります。その心定めのおかげか、しばらくすると容態が安定してきたそうです。「もう大丈夫かな」と行かなくなるとまた調子が悪くなり再開。こうした事が三回程続き「もうこれからずっと行かせて頂きます」と父は腹をくくったそうです。驚く事に父は今でも合殿の掃除に行き続けています。子供の頃から朝早く起きて出かけて行く事は知っていましたが、まさか自分の無事を願って始めていたとは想像もしていませんでした。心を定め貫く姿勢。親が真剣に神様と向き合い続ける姿を見せてもらい、この信仰は間違いないんだと強く感じております。

また、私は子供の頃親戚の教会のおとまり会に参加していました。おつとめ、鳴り物練習にキャンプファイヤーとかなり力の入ったおとまり会でした。とても賑やかで楽しく、三、四年は続けて参加しましたが、中学生になると皆次第に行かなくなりました。今思い返すと「次の世代へ信仰を繋ぐための活動」という意識が足りていなかったのではと感じます。中学生にも一緒に企画運営に携わってもらような工夫があれば、また違った姿もみせて頂けたのではと想像します。

今年の年頭挨拶で真柱様が「教会に子供たちを集めて何か行事を催したいと、賑やかさを求める一面があるのは確かですが、それだけでは十分とは言えないように思います。(中略)」そこから一歩進んで、子供たちに教えを身に付けてもらうことが肝心であり、将来しっかりと道を通るように育て導く事が大切なのです」と仰せられたように、行事に参加してもらうだけでなく、普段から教会に足を運

べるような取り組み、また普段の生活の中に信仰が溶け込むような姿を目指して導く気概が求められているのではないかと思います。子供たちは私たちが思っている以上に大人の姿を見ています。ならば私たちの姿が次の世代の信仰を作っていくのだという気持ちで、これからの少年会活動に関わらせて頂きたいと思います。

今年は教祖百四十年祭の年で、ブラジルからも大勢こどもおぢばがえりに帰ってくると聞いていますので、一層賑やかな夏になるのではと今から楽しみにしています。皆さんも是非この夏一人でも多くの子供たちをお連れ頂き、信仰の喜びを感じてもらい、特別な体験をさせて頂いて頂きたいと存じます。ご清聴ありがとうございました。



## 大教会 布教実動報告（六月）

六月二十二日、六月二回目の布教実動として、兵庫中央分教会を拠点教会として実動させて頂きました

神戸駅前にて、神名流し、路傍講演、チラシ配りなどをさせて頂きました。



写真は元の理の拝読をしているところで、兵庫中央分教会のようぼくである中村さんが自作した紙芝居を話に合わせてめぐりながら、親の思いを伝えさせて頂きました。

また、楠谷分教会の会長様もご参加下さり、地方開催の良さを感じた一日となりました。

## 大教会布教実動日（七月）

### ○第一回実動日

日時…七月十一日（土）

午後十時～十一時

場所…小野商工会議所北側P

（巨大そろばん前）

内容…小野商店街を神名流し

小野駅前にて路傍講演

持ち物…はっぴ、リーフレット

担当…原田信一

（090-3616-3271）

### ○第二回実動日

日時…七月十五日（水）

午後一時半～十五時

場所…大教会

内容…戸別訪問 ふりかえり

持ち物…リーフレット

担当…布教部

### ○第三回実動日

日時…七月二十四日（金）

大教会月次祭連絡会終了から

四十五分後、神殿前集合

場所…大教会

内容…神名流し

持ち物…はっぴ

担当…布教部

この夏、とっておきの出会いがキミを待っている！

## 学生生徒修養会 高校の部

●8/9～8/13

GAKUSHU for Highschool Students

## 布教推進講習会

## おつとめの大切さを学ぶ 『元の理とおつとめ』

日程：八月二十四日（月）

時間：大教会祭典終了後

講師：山澤昭造先生

本部准員

天理教校研究課程主任

## おぢば通信

### 五月のうごき

### ◎五月帰参者

一二六名

（詰所調べ）

※四月のうごきに初席者の追加がありました。

来住 藤原 春輝

### 七月行事予定表

9日 婦人会例会

詰所装飾ひのきしん

11日 大教会第一回布教実動日

13日 青年会例会

15日 大教会第二回布教実動日

22日 少年会例会

24日 大教会月次祭

午前十時三十分執行

大教会第三回布教実動日

26日 本部月次祭

午前九時執行

7/27～8/3

こどもおぢばがえり

### 婦人会より

### ◇大教会炊事当番

7月 中河合

8月 豊原

9月 神福A

よろしく

お願いします